

3月のクラフトサークルの定例会では里山あそびで使ってもらえるようにススキの穂の整理や自然素材の整理をしました。

ススキの穂集めてくださった人が一人で作業するより、サークル員で一緒にしようということになり作業しました。



綺麗になりました。このススキで右の様な可愛い作品が作れます。



他に桜の木も使いやすいようにカットしています。



このマツボックリはダイオウショウやテーダマツのマツボックリです。ふつうよく見かける物より大きいのですが、リン片といううろこ状のものに鋭いトゲがあるので、いつも自然素材のクラフトで里山あそび等お客さんに使っていただくのに危なくて使っていませんでした。今回みんなでトゲを取りました。今度母子福祉連合会の皆様が公園館へあそびに来てくださいるときに使おうと思っています。



ひとつずつ丁寧にカットしています。



材料の整理もみんなで作業すれば楽しいです。
竹をカットしているのは竹の鶯笛の材料です。



作業の他に見本もつくりました。
しかし大きなマツボックリを使った作品の写真や竹の太い分で一輪挿しを作った人がいましたが写真撮り忘れしました。



メタセコイヤを使った可愛い鳥もできています。
今度皆さんに作ってもらえるかしら。